

●H24年2月19日（日）

<活動の様子>

林の東側外周に防風用の笹を茂らせるために  
張ったロープの内側を北から南に向かって下刈。  
北側は所々に笹が生えている程度でしたが、  
南側は笹が繁茂していて、時間をかけて刈り取って  
境界がはっきりしました。

下刈をしたことで落ち葉に埋もれていた倒木が  
移動の妨げになるため、  
それらを運んで落ち葉の集積場所の囲いとして利用。  
そこに刈り取った笹を投入。  
工夫次第で、役立てることができるんですね。💡

その後、立木に絡んだつるを切り、順次剥がしていきました。  
なかには直径5センチ程のつるもあったので、  
相当の期間絡んでいたようです。

周囲には立ち枯れた木も多かったので、  
次回以降処理することにしました。

作業開始前に、シロハラ、カケス、シジュウカラの姿も確認しました🎵